



クラスの様子【3月号】



ひよこ・りすぐみ 今月の目標

『ひよこ・りす組で過ごすことのできる残された時間を大切にしていこう。』

早いもので、ひよこ・りす組での生活が残すところ一ヶ月となりました。ひよこ組の子たちは、ハイハイをしていた子たちがしっかり自分の足で歩けるようになり、食べさせてもらっていたご飯も今では自分で一生懸命食べられるようになったり、またりす組の子の姿を見て真似したりやってみようと挑戦したりと、刺激をたくさん受けながら身も心もとても大きくなりました。またりす組の子たちも、長い距離を歩けるようになったり、お話も上手になりお友達とのやりとりがぐっと増え遊びの世界が広がりました。困っている子がいれば「どうしたん？だいじょうぶ？」と声をかけたり「〇〇やったろ～」と子ども同士で助け合うとてもやさしい時間も増えました。ここ最近は遊びの中で少しづつうさぎ組のお部屋に遊びに行ったり、一緒に遊ぶ時間を作ることで“もうすぐうさぎ組になるんだ”“大きくなるんだ”と子ども達なりに感じているようです。りす組の子たちにとっては大きく環境が変化するため子ども達の負担にならないよう、楽しみながら移行ができるといいと思います。移行に向けての活動を取り入れつつも、ひよこ・りす組で過ごせる残りわずかな時間を大切に、みんなで楽しく過ごしていきたいと思います。一年間ご理解ご協力ありがとうございました。(ゆい)



うさぎぐみ 今月の目標

『進級に向けて自分でできることを自分でしながら、自分より大きいお友だちと関わる中で期待感を持つ。』

生活発表会が終わってからのうさぎぐみは毎日のように“ツバメ”や“ドドドドーナツ”など、発表会で以上児の子たちが取り組んでいた曲が流れています。以上児のお友だちが踊っていた姿、自分のお兄ちゃん・お姉ちゃんが踊っていた姿を見て、見様見真似で踊る子どもたち。ただジャンプする、手拍子をするだけではなく自分の目で見えた姿を自分なりに表現し、楽しむ姿はとてもかわいらしく、もう“小さくてかわいいうさぎさん”ではなく“一つ大きくなる年少さん”に見えます。4月はみんながオムツを履いていて、給食を手で食べたり、洋服を着るのを手伝ったり…いろんな手助けをしてきましたが、今となってはトイレでおしっこ！という子も増え、フォークやスプーンを使って食べたり、洋服を着るのも自分で、洋服の裏返しも自分で直せる子が増えたり…いろんなことができるようになって、保育士の手助けも少しずつ減っていき…成長を感じると共に、もう年少さんになるんだな～とこちらが実感させられるようになりました。たくさんの成長を近くで見守ることができ、一緒に喜ぶことができ、本当に嬉しい限りです。うさぎぐみで過ごす期間も残り1ヶ月をきり、寂しい気持ちでいっぱいですが…お兄ちゃん・お姉ちゃんのお部屋に遊びに行ったり、いろんなところで関わりを持ちながら進級に向けて、残りの時間も大切に過ごしていきたいです。最後にはなりますが、1年間うさぎぐみの保護者の皆様にはたくさんご協力頂き、本当に感謝です。ありがとうございました。来年度以降の子どもたちの成長も楽しみにしています。(倉田)



以上児 今月の目標

『進級・就学への喜びや期待を持ちながら、楽しみに過ごす。』

(年少・こあら組) 先月は発表会へのご協力・ご参加を頂き、ありがとうございました。大きな舞台でしたが、自分らしく楽しんで、頑張る姿をご覧頂けたのではないのでしょうか。子ども達にとっても、大きな自信に繋がる行事であったと思います。一段落すると、気付けば年少児として過ごすのもあと1か月程となりました。来年度に向けてこの頃、2歳児・うさぎ組さんと一緒に過ごす機会を持つようになっていますが、これまでクラスで最年少だった子ども達が今度はお兄さん・お姉さんの立場になり、何だか嬉しそうです。散歩では手を繋いでリードをしたり、姿勢を低くして様子うかがいながら一緒に遊んだりする姿があります。今まで自分がしてもらってきた事を今度は自分がするようになったり、相手に合わせようと行動できるようになってきたのだな、と思います。3月も自分でできる事に喜びや自信を感じ、進級を楽しみに過ごしていけるといいな、と思います。(キム)



(年中・くま組) くま組のみんなは、いよいよ後一か月で最年長のライオン組へと進級します。1月末の生活発表会のリハーサルでは、会場の観客席でライオン組のお兄さんお姉さんがオープニングのダンスを踊ったり、始まり終わりの言葉を言う姿をあこがれる様子で見せていました。「みんなも来年あんなふうに(言葉)言える?」と聞くと「言えるよー!」と年長児になる事への期待や喜びを感じていました。4月からは'最年長だからこそ出来る事'を沢山経験することで、自信と成長につながっていくといいなと思います。3月下旬にはお別れ会や卒園式があり、卒園児に贈る招待状やプレゼント作り、歌の練習等様々な取り組みをしています。年長児に贈る歌『またあいにきてね』は、最初にワンフレーズずつ歌詞を確認し、これまでお兄さんお姉さんが優しくしてくれた事や楽しかった思い出を、みんなで振り返りました。歌やプレゼントを贈るだけでなく、お祝いの気持ちや感謝の気持ち等、みんなの心も一緒にライオン組のみんなに届くといいなと思います。(坂)



(年長・らいおん組) 保育園での生活も残り1か月となりました。子どもたちにとっての大きな行事のひとつ、生活発表会を終え、また一つ大きく成長した姿を見て頂けたことと思います。行事を通して、自分たちでアイデアを出し合って振り付けを考えたり、友だちと息を合わせてセリフを言うなど、年長児として年中・年少児のお手本であり、憧れとなるカッコいい姿をたくさん見せてくれました。4月からは1年生です。就学前として、椅子にしっかり座り姿勢を保持すること、話をよく聞くことなどを意識できるようにしています。先日の深伊沢小学校での交流会では、授業の様子を見せてもらい学校の中を見学し、子どもたちも少しイメージが広がったのではないかと感じました。中には、新しい環境への不安がある子もいると思いますので、子どもたちの不安な気持ちに寄り添いながら、1年生になることへ期待が持てるように取り組んでいきたいと考えています。保育園でのお友だちや先生と過ごす日々を大切にしながら、残りの園生活を楽しく、元気に過ごして欲しいと思います。(平塚)

